



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 日本KFCホールディングス株式会社
 コード番号 9873 URL <http://japan.kfc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 近藤 正樹
 (氏名) 金原 俊一郎
 TEL 045-307-0700

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	57,753	14.7	1,003	60.3	1,181	51.9	1,430	2.1
29年3月期第3四半期	67,734	0.2	2,529	27.2	2,455	33.0	1,460	37.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,529百万円 (4.8%) 29年3月期第3四半期 1,458百万円 (24.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	63.89	
29年3月期第3四半期	65.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	39,548	21,438	54.2	959.19
29年3月期	39,484	21,178	53.6	944.43

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 21,438百万円 29年3月期 21,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		25.00		25.00	50.00
30年3月期		25.00			
30年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,400	12.1	1,200	53.1	1,000	58.8	1,500	9.8	66.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(注)特定子会社の異動には該当していませんが、当社の連結子会社であった日本ビザハット株式会社及びフェニックス・フーズ株式会社は、平成29年6月12日付でエンデバー・ユナイテッド・パートナーズ・シックス株式会社への株式譲渡が完了したことから、当社連結子会社より除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	22,783,000 株	29年3月期	22,783,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	432,039 株	29年3月期	358,919 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	22,390,875 株	29年3月期3Q	22,424,101 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料2ページ)「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内企業の業績回復や雇用情勢の改善を背景に回復基調にあるものの、米国政権運営に対する不確実性や北朝鮮情勢に関する地政学的リスクの懸念などに伴い、先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、労働力不足に伴う人件費や物流費の高騰に加え、小売業との垣根を越えた激しい顧客獲得競争にさらされており、依然として厳しい経営環境が続いております。

“おいしさ、しあわせ創造企業”の経営理念の下、本年度におきましても「原材料・素材・手づくり調理へのこだわり」「商品開発力の強化」「現場力のさらなる強化」の3つを基本方針に掲げ、食の安全・安心の徹底、お客様のニーズに合った商品開発、より魅力的な店舗づくりに日々取り組んでおります。

また、平成29年6月12日付で、平成3年(1991年)より事業展開してまいりましたピザハット事業を譲渡、事業ポートフォリオの入替を進めており、今後は資産効率の改善という課題にも取り組んでまいります。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、主にKFC事業における人件費の高騰や改装費用の計上、ピザハット事業の株式譲渡に係る特別損益の計上等により、売上高は577億5千3百万円(対前年同四半期14.7%減)、営業利益は10億3百万円(同60.3%減)、経常利益は11億8千1百万円(同51.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億3千万円(同2.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の連結財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は6千4百万円増加し、395億4千8百万円となりました。その主な要因は、売掛金の増加20億2千2百万円、有形固定資産の減少6億1千6百万円、無形固定資産の減少5億1千5百万円及び差入保証金の減少6億8千2百万円等によるものであります。

負債は1億9千6百万円減少し、181億9百万円となりました。その主な要因は、買掛金の増加24億7千5百万円、未払金の減少3億8千万円、賞与引当金の減少4億6千8百万円及び退職給付に係る負債の減少4億2千2百万円等によるものであります。

純資産は214億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億6千万円増加し、自己資本比率は54.2%となっております。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上14億3千万円、剰余金の配当による減少11億2千1百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表しました「平成29年3月期決算短信」に記載の平成30年3月期の通期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,571	14,587
売掛金	4,076	6,098
商品	365	256
原材料及び貯蔵品	85	82
前払費用	452	383
短期貸付金	3	2
繰延税金資産	476	219
その他	760	1,316
貸倒引当金	△69	△129
流動資産合計	20,721	22,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,665	3,520
土地	2,242	2,242
その他(純額)	2,598	2,126
有形固定資産合計	8,506	7,889
無形固定資産		
のれん	4	3
ソフトウェア	2,178	1,604
ソフトウェア仮勘定	23	80
その他	0	3
無形固定資産合計	2,206	1,690
投資その他の資産		
投資有価証券	1,098	1,279
差入保証金	5,243	4,560
繰延税金資産	1,403	1,063
その他	412	302
貸倒引当金	△107	△54
投資その他の資産合計	8,049	7,151
固定資産合計	18,762	16,732
資産合計	39,484	39,548

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,824	8,299
短期借入金	80	-
未払金	4,184	3,804
リース債務	538	530
未払法人税等	436	63
未払費用	312	135
賞与引当金	562	93
役員賞与引当金	31	-
資産除去債務	146	22
その他	916	899
流動負債合計	13,033	13,849
固定負債		
リース債務	1,142	797
退職給付に係る負債	2,415	1,993
ポイント引当金	25	22
長期未払金	12	1
資産除去債務	1,105	983
その他	570	462
固定負債合計	5,272	4,260
負債合計	18,305	18,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,297	7,297
資本剰余金	10,430	10,430
利益剰余金	4,082	4,391
自己株式	△739	△887
株主資本合計	21,070	21,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	220
為替換算調整勘定	△0	△0
退職給付に係る調整累計額	△7	△12
その他の包括利益累計額合計	108	206
純資産合計	21,178	21,438
負債純資産合計	39,484	39,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	67,734	57,753
売上原価	37,142	32,934
売上総利益	30,592	24,818
販売費及び一般管理費	28,062	23,815
営業利益	2,529	1,003
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	5
受取賃貸料	124	169
業務受託手数料	-	147
持分法による投資利益	-	30
その他	12	14
営業外収益合計	142	367
営業外費用		
支払利息	28	22
店舗改装等固定資産除却損	17	8
賃貸費用	126	135
リース解約損	8	0
その他	36	22
営業外費用合計	217	189
経常利益	2,455	1,181
特別利益		
店舗譲渡益	9	18
子会社株式売却益	-	1,374
受取補償金	-	50
その他	0	1
特別利益合計	10	1,443
特別損失		
固定資産除却損	33	18
減損損失	5	5
事業整理損	-	448
その他	1	-
特別損失合計	39	471
税金等調整前四半期純利益	2,425	2,153
法人税、住民税及び事業税	744	261
法人税等調整額	219	461
法人税等合計	964	722
四半期純利益	1,460	1,430
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,460	1,430

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,460	1,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	103
為替換算調整勘定	-	△0
退職給付に係る調整額	36	△5
その他の包括利益合計	△1	98
四半期包括利益	1,458	1,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,458	1,529
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	KFC事業	ピザハット事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	52,858	11,215	3,661	67,734	—	67,734
セグメント間の内部 売上高又は振替高	482	174	5,359	6,016	△6,016	—
計	53,340	11,389	9,020	73,751	△6,016	67,734
セグメント利益	1,676	104	669	2,450	79	2,529

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引相殺消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「KFC事業」及び「ピザハット事業」において、当第3四半期連結累計期間時点で閉店を決定した店舗について減損損失を計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、KFC事業4百万円、ピザハット事業0百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	KFC事業	ピザハット事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,882	2,698	3,172	57,753	—	57,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	384	23	4,665	5,073	△5,073	—
計	52,267	2,721	7,837	62,826	△5,073	57,753
セグメント利益又は損失(△)	322	△0	603	925	77	1,003

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引相殺消去額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「KFC事業」において、当第3四半期連結累計期間時点で閉店を決定した店舗について5百万円を減損損失に計上いたしました。